



Le Vert
ル・ベール山の会

外出自粛生活の一日

習隠蔽親分がまき散らかしたコロナウィルスの影響で全世界が七転八倒の苦しみを受けています。壮大な実験の中間結果が出ましたので、更に強力なウィルスの製作に着手していると思います。

累々たる死者の数、経済的には大恐慌の入口の様相であり、横柄な米中両国の衝突による戦争前夜の不気味な風を感じるのではないのでしょうか。

我が国も4月から緊急事態宣言、更に5月から延長戦で、鬱陶しい外出自粛を余儀なくされています。

国民全員の努力の成果として収束も近く、解除が目の前です。(5月24日で)ここまで抑え込めたのは日本人の連帯意識の賜で自慢していいでしょう。

中にはデッドボール得意な投手がコロナもぶっつけたとか、アホな大学生がばらまいたとか、パチンコ中毒者が自粛を中央突破したとかトラブルがありました。

この様な中で私は何の生産的な活動もしていなくて退屈な毎日です。その自粛生活の一日を書いてみました。

朝9時起床。ベッドの中は約10時間です。小原庄助さんに倣って朝寝、朝酒(時々)、朝湯(体温あげて免疫力アップ)が大好きで、庄助さんのように「身上潰した」の寸前状態です。まさに私の「眠主義」なんです。

10時から新聞、TV、メールのチェックです。TVはコロナ関連の番組ばかりでうんざりです。日本が大嫌いで正義の味方面した野良アナ、野良コメンテーターの花盛りです。事実、データーを確認しないで、思い付き、思い込みで情緒的に大声を張り上げて関係者を攻撃しています。見ていると不安感が増します。この方が視聴率を稼げるのでしょう。

私もストレスになりますしあのような低レベルなTVは見ません。

特にA社、B社はひどいですね。

事実の捏造、捻じ曲げ、やらせ等々政権批判なら何でもありです。一致団結してコロナに対峙しようとする国民の分断を図っています。

このように日本を貶めようとしている連中を我々は打破しなければなりません。

私もA新聞を40年間購読していましたが、横田めぐみさんの拉致事件があり、この新聞の社説に「拉致などなかった」の記事で私も目覚めてこれはダメだと思い他紙に変えました。

12時からランチです。殆んど外食で大半は行きつけの店で数人の常連客と世相談義です。外出自粛を娘にバレると叱られるので内緒です。

14時に帰宅して今まで撮り溜めた録画の再生です。囲碁講座、健康番組、毎週の定期番組等々がハードディスク満杯になっています。

いま見ているのは2年前の物です。

次に囲碁の勉強です。45歳から始めて単なる遊び程度でしたのでまだ初級の域を出ません。タツプリと時間のある時ですのでジックリと勉強して伸びる余地は無限と信じて取り組んでいます。

私のファンは囲碁では藤沢秀行元名人と将棋では米長邦雄元名人でお二人とも故人です。二人とも「飲む、打つ、買う」が半端では無く全く型破りの人物です。クソ真面目だけが取り柄の私とは対極にいるお二人ですのでファンなんです。お二人とも肝胆相照らす仲で親友だったようです。

米長曰く「兄たちは3人とも頭が悪いので東大に行ったが、自分は頭が良いから将棋差しになった。」私も囲碁上達の悪さは頭のせいとこの言葉をかみしめています。

お二人の奥さんのエピソードがあります。

米長の妻「うちの主人は週5日程帰って来ません」と藤沢の妻にグチったら「うちは3年帰って来ません」で納得した？とかしないとか。男としてうらやましい限りです。

17時から夕食の準備です。わが家では私が家事の3S担当なんです。3Sとはスリル、スピード、セックスなんかは楽しいのですが、炊事、洗濯、掃除の3Sです。コロナになってテイクアウトが増えて助かっています。手の込んだ料理が出来ないので我が家の食卓は皆さん方と違い貧しいものです。

晩酌は欠かしません。大いに手抜きをしながらも、夫婦共々後期高齢者まで長生きさせてもらっていますので、まあ4、50点はあるかなあ。

あとの2S整理、整頓はまったく手つかずで、この様なときこそ断捨離に取り組めばいいのですが、「明日出来ることは今日はやらない」の信条？で後回し。その内にやれるでしょう????

食後は読書と囲碁の勉強です。昨日覚えた筋もすっかり忘却の彼方はしょっち

ゆうです。でもメゲズに奇跡的に上達を信じて石並べの毎日です。
これほど身を入れて勉強するのは60年前の大学受験以来です。
このスタイルをもう少し早くやっておればと高段者になっていたのではと思っ
たりしますが、後悔はありません。

今マスメディアでは政権批判ばかりですが、褒められるのは吉村大阪知事のみ、小
池さんは英単語がポンポン飛び出して、英語に弱い私は難渋します。
しかし好き嫌いはありますが、安倍さん、井戸さんは我々が選んだリーダーです。
彼等が云うのに従うというのではなく日本人の矜持として全面協力でコロナに
立ち向かい医療関係者にお世話にならないようにしたいものです。

アベノマスクはコロナが終息した頃に届くでしょう。コロナの第2次、第3次の
備えと思えば腹も立ちません。しかしこのマスクの提案者は本当のアホでしょ
うね。

特別給付金の案内がきました。やる事、なす事遅いですね。日本のシステムを根
本的に変えないとどうにもなりません。

不要不急とは言いませんが、このような時期に年金も減額されずに満額頂いて
いてさらに追加の給付金です。申し訳ない気持ちです。

夫婦合わせて20万円をノーベル医学賞の本庶先生と山中先生の研究室にその
まま寄付する手続きを取りました。

別に「エイカッコシイ」ではありません。

今はアフターコロナはどうなるんだろうなあとそんな真面目なこともたまには
考えています。世界の全てのシステムが大変換して行くと思われます。

日本は米中の狭間で生き残って行けるでしょうか。

わが子、孫の時代が心配です。

シッカリしたリーダーを選ばねばなりません。ポピュリズムに惑わされること
無く。

長々とお付き合い頂きありがとうございました。

文責 ; Y.T.